



訪問診療・往診専門
医療法人

かさまつ在宅クリニック



かさまつ通信

No.43

令和6年8月

2024年の夏

パリオリンピックが始まりましたね。この誌面をお届けできるときには、夏の全国高校野球も始まっていると思います。今回も暑盛でお伝えします！

【1】暑さ対策

危険な暑さが続いています。高熱がでたとき、熱中症かコロナ感染か、判断が難しいときがあります。8月中は、熱中症対策、感染症対策の両方を行う必要があるでしょう。“規則正しい生活”、“バランスのとれた栄養”と“質の良い睡眠”は、体調を整えるためには重要です。

【2】オンライン診療について

コロナ感染拡大期にオンライン診療は普及しました。現在も残念ながら、感染拡大期です。オンライン診療をご希望の方はご連絡ください。現時点では、対面診療との組み合わせが良いと考えていますので、すべてのニーズにはお応えできない可能性がございます。御理解ください。

【3】続・デジタル化の推進

前号で、情報共有ツール（＝バイタルリンク[®]）のお話しをさせていただきました。今回は、居宅同意取得型オンライン資格確認についてです。モバイル端末等を用いて、ご自宅にて保険資格を確認することができるようになりました。マイナ保険証をお持ちの方は、クリニックまでお知らせください。2024年12月2日より健康保険証の新規発行を停止すると厚労省から発表されています。（マイナ保険証を保有していない方は、資格確認書が交付される予定です。）

【4】医療DX（デジタルトランスフォーメーション）

今回の令和6年度診療報酬改定では、以下の内容も求められています。

「保険医療機関、保険薬局及び指定訪問看護事業者における書面掲示について、原則として、ウェブサイトに掲載しなければならないこととする。」

インターネットが十分に活用できない環境の方は、文書でのご案内も行っておりますので、遠慮なくクリニックまでご連絡ください。

【5】認知症市民公開講座について

少し先のお話しにはなりますが、2024年11月9日（土）、認知症市民公開講座が開催されます。認知症新薬『レカネマブ』のお話を含め、県内の認知症医療について、講師の先生にお話ししていただきます。申し込み方法等は、クリニックホームページ等でご案内いたします。しばらくお待ちください。

最後に、医師の働き方改革にご協力いただきありがとうございます。休日、夜間の時間帯での急ぎでない連絡が減ってきております。引き続き、御協力いただければ幸いに存じます。

（院長 笠松 哲司）



〒770-8054 徳島市山城西4丁目13-3
HP : <http://www.kasamatsu-zaitaku.com>

TEL : 088-679-6393
FAX : 088-679-6394





訪問診療・往診専門
医療法人 **かさまつ在宅クリニック**



酷暑お見舞い申し上げます。

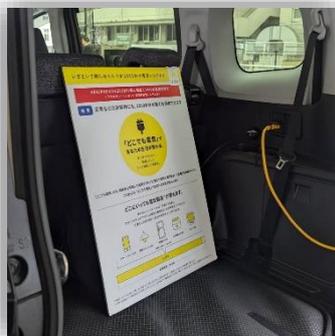
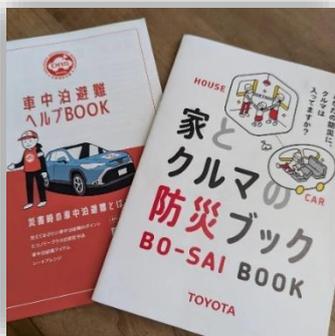
この通信が皆様のお手元に届く頃にも、きっと厳しい残暑が続いていることと思います。少し前は「異常気象」で済んでいたのに、最近は「うん十年に一度の災害級」などと、「数年前とは比べものにならない異常気象」に変化してきました。とにかく、今年の暑さは異常です。7月に入ってから、每晚2～3kmのスロージョグをしていましたが、夜になっても気温が下がらないので、今はもうお休みしています。体力・気力の維持も難しくなってきました（涙）。小児科に関しては、この暑さの中で手足口病、RSウイルス感染症、コロナウイルス感染症など、厄介な感染症が大流行しています。夏休み中のお子さん方をお世話なさっているお母様方、どうぞご無理のないようにご自愛くださいませ。

さて、異常気象の次は、「災害」について考えることが必須です。去る7月13日に徳島県医療的ケア児等支援センターが主催した「災害対応デイキャンプ」では、災害時の電源確保を中心に多くのデモンストレーションがありました。

「もしものときは、車が電源になる」というCMをご存じですか？当日も、ハイブリッドカーから電源を供給して扇風機を稼働していました。でも、私が初めてここで知ったことは『車を購入するときに、電源オプションとしてコンセントを付けておかないと、電源としては使用できない！』ことです。後付けは不可能とのこと。そして、バッテリー残量が少なくなったときは、車を走らせる必要はなく、『エンジンを稼働さえすれば充電される』ということ。常識なのかもしれませんが、私はまだまだ知らないことがたくさんありました。これから、もしものときの電源としてのハイブリッドカー購入を検討されている方は、コンセントのオプションをお忘れなくです！！

「ガソリンを使用する発電機は、ガスボンベよりもお手軽かも！」とか、「発電機からの直流電流は、間に蓄電池を挟んで、きれいな交流電流にしてから医療機器に繋いでくださいね」とか、ためになる情報をわかりやすく教えてもらえました。

百聞は一見にしかず。また機会があれば、このようなイベントにも参加してみてください。これからの台風シーズンでも活用できることがあります！（小児科 笠松 由華）



コンセントをオプションで！



ガソリン駆動の発電機から、蓄電池を挟んで人工呼吸器へ。発電機は外部電源の充電用です。



電池で動く吸引器。充電式乾電池使用がおすすめです。



訪問診療・往診専門
医療法人

かさまつ在宅クリニック



以前、クリニックのお祝い事にいただいた胡蝶蘭。花が咲き終わった後に何株か分けていただき、自己流で植え替え育てること1年半、この初夏から花が咲き始めました。葉ばかりを観察する期間が長く、やっと咲いた花をながめては癒されています。



最近、身近で在宅療養を開始することになりました。コロナ感染症の波も定期的にやってきている中、入院下ではまだまだ規制があります。在宅では家族と一緒に過ごせる時間が増えると同時に、色々な場面にも遭遇します。自身も医療職ではありますが、その立場になって初めて目の当たりにすることもあり、関わって下さる方々にサポートしていただきながら過ごしていきたいと思います。

毎日暑い日が続きそうです。繰り返し聞かれていますと思いますが、室内は過ごしやすい温度に設定し、適度な水分補給を心がけましょう。(薬剤師 宮田)

暑中お見舞い申し上げます。

暑さ対策で植えたゴーヤが、暑さに負けずに日々伸びやかに成長しています。ちらほらと小さな黄色い花が咲いて、先端にゴーヤの赤ちゃんができました。大きくなったらゴーヤチャンプルにして食べようと楽しみにしています。

高齢の父が運転免許を返納して、大好きな家庭菜園に通えなくなり、自宅で過ごす時間が増えました。庭の小さな花壇に夏野菜(きゅうりに茄子にトマトにオクラ)を植えて、成長と収穫を楽しみにしています♪

毎日の暮らしの中で、ちょっとした楽しみや癒して心がふわっと動くことを大切にしたいです。自然の恵みにも感謝しています。みなさんの楽しみはどんなことですか?(看護師 岡)



残暑お見舞い申し上げます。

子供の夏休みに沖縄旅行へ行ってきました。沖縄県の北部に位置する古宇利島で、海洋プラスチックゴミを利用したアップサイクルを体験しました。沖縄の海に流れ着いたプラゴミ(主にペットボトルの蓋やおもちゃ、洗剤のボトルなど)を洗浄し、細かく砕いたものをUVレジンを使って、指輪とイヤリングが完成しました。廃棄物が宝物に変身するという貴重な体験ができました。小学5年生の娘の自由研究になる予定です。

※美ら海水族館のジンベイザメは、全長 8.8m、体重 6000 kg!
飼育年数 29 年で、世界最長飼育記録を更新中だそうです。(事務 松原)



〒770-8054 徳島市山城西4丁目 13-3
HP : <http://www.kasamatsu-zaitaku.com>

TEL : 088-679-6393
FAX : 088-679-6394

